



# ぽけっとだより

2005年 12月号

「ジングルベル♪ジングルベル♪鈴が鳴る～♪」早いですね、もうあっという間に12月ですよ。ここ支援センターも2回目の冬を迎えました。去年4月にオープンした時には、あまり知られていなくて活動日以外ほとんど一人で過ごしていたのがうそのように今では毎日沢山のお母さんとお友達に来て頂き、笑顔でいっぱいになりました。最初は、この場所で他のお母さんや赤ちゃん達と出会い、ワイワイ言いながら大声で笑ったり悩みを打ちあけたり「そうそう私もそうだったよ」と一緒に子育てできたらいいなと思っていたのですが、いつの間にか私の方がいろいろ助けてもらうようになり、沢山の制作物も今ではお母さん達の手で仕上げてもらえるようになりました。やがて最初に来てくれていた赤ちゃん達は大きくなり、お母さんも2人目が生まれ、3人目が今お腹で大きくなって動き始めるようになったと本当に我が子のようにどの子も私達にとってはかわいくて愛しくて仕方ありません。一つ一つ成長が最高のプレゼントです。本当にこの1年沢山の笑顔と元気をありがとうございました。来年もどうぞよろしくお祈りします。

～アンケートから～



「11月に入りました！今年もあと2ヶ月ですね…。お子さんの成長を感じることがありましたらお書き下さい♪」

☆何でも子どもにさせてしまう親…

ママ「○○とってくれる？」子ども「自分のことは自分でしんさい」  
どっかで聞いたような。 (2歳・3歳)

☆最近自分の思いが通らないとダダをこねるがひどくて困ってます…が、

これも成長のひとつなのでしょうネ… (1歳10ヶ月 男)

☆3歳まであと1ヶ月となり、急にできることが増えました。おしっこを

一人で済ませたり、粉薬を水で溶かすそのまま飲めたり、鼻がかめるようになったり…。3歳は成長の著しい時期とよく聞きますが、我が子の成長を目の当たりにして実感します。 (2歳11ヶ月 女)

☆お歌を口ずさむようになりました。「ちょうちょ」「あんぱんまんの

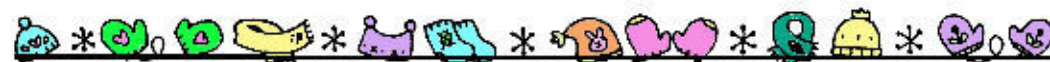
手あそび」ちゃんと見てるんだなあ～と驚いています。 (1歳6ヶ月 女)



## 【おう吐下痢症 冬に急増～こまめに水分を～】

毎年11月から3月にかけて寒い季節に子どもが突然のおう吐や長引く下痢を起こす「(乳幼児)おう吐下痢症」。大半がウイルスによる感染性胃腸炎の一種で生後6ヶ月から3歳くらいまでに多いそうです。症状は下痢に先だって吐くことが多く、元気だった子どもが急に吐き始めることもあり、びっくりされるお母さんも多いと思います。症状が出た場合は食事を控え、セ氏30～40度に温めた子供用のイオン飲料が薄めたお茶を何回かに分けて与える。多量に吐いたり水のような便が出たりした場合は20～30分待ってから与えるようにし、かんぎつ系の飲料は避けた方がいいそうです。多くの医師は「何よりも水分補給が大切」と指摘しており、無理に食べ物から始め、冷たいものや糖分の多いものは避けた方がいいそうですよ。大人にもうつるため、吐いたものや下痢を処理した後はしっかりと手洗いを心掛けてくださいね。参考:日本経済新聞

2004年11月30日(火)



### 1月の活動予定

#### ○リサイクルで手作りおもちゃ○

～おもちゃ箱～

1月13日(金)・23日(月)

☆持参物☆

色ガムテープ・透明テープ  
茶色のガムテープ



#### ○めりーくらぶ

(乳児さん・妊婦さん) ○

～アドバイザーをお招きして

楽しいお話をしましょう～

1月19日(木) 支援センター

13:30～15:00 \*予約はいりません

#### ○はなまる準備デー○

一緒に準備物を作りませんか？

1月27日(金)・30日(月)

10:00～12:00 支援センター内

#### ○はなまるの予定○

通津公民館	11日(水)
	12日(木)
	17日(火)
	18日(水)
	20日(金)
支援センター	24日(火)

\*支援センターではなまる\*  
完全予約制15組となっています。  
センター内にて10時半より行います。

#### ○おひらせ○

12月1日(木)より毎週火曜日と木曜日の2回、15:30より園の行事を支援センターで行うことになりましたので開館時間を15:00までとさせていただきます。

